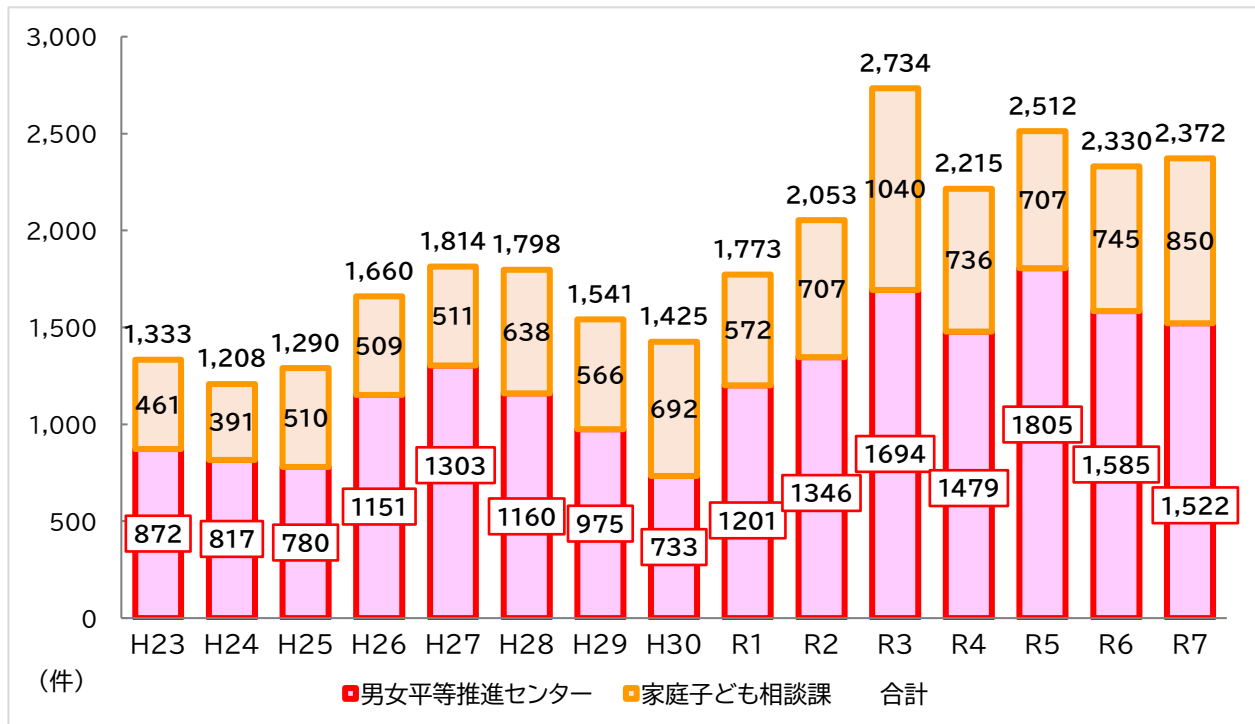


10 DVに関する状況

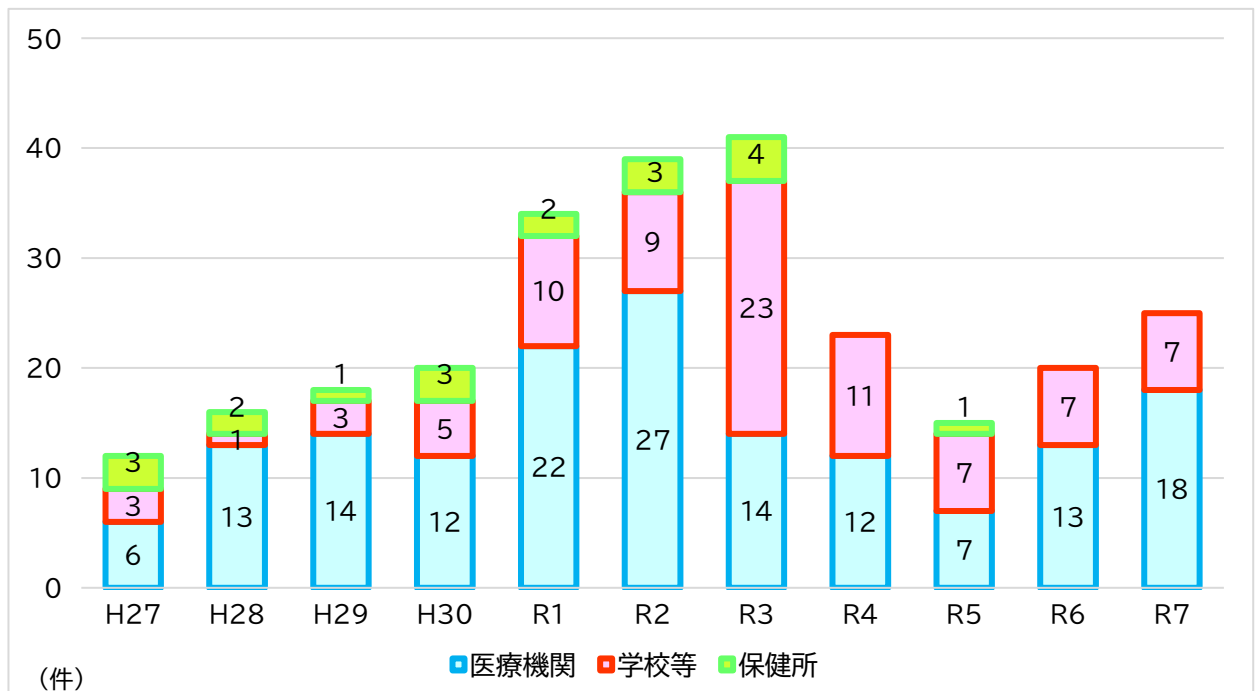
(男女平等推進センター、家庭子ども相談課集計)

(1) [図 10-1]DV の相談件数 (男女平等推進センター、家庭子ども相談課集計)



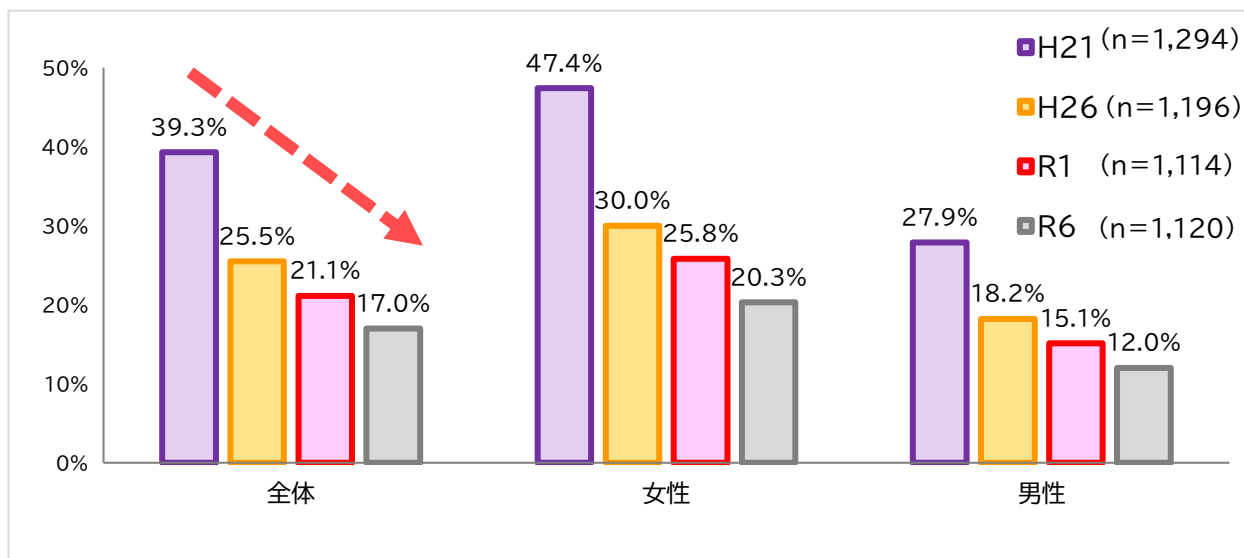
(2) [図 10-2]他の機関から相談に繋がった件数 (男女平等推進センター、家庭子ども相談課集計)

他機関からの相談件数は令和4年度以降減少していたが、令和6年以降増加している。



(3) [図 10-3]DV を受けた経験がある人の割合 (久留米市男女平等に関する市民意識調査)

DV を受けた経験がある人の割合は減少傾向にあるが、現在もなお、約 5 人に 1 人の女性がパートナーから暴力を受けた経験を持っている。



(4) [図 10-4]「男は仕事、女は家庭」という考え方に関する割合 (久留米市男女平等に関する市民意識調査)

「同感する」と「ある程度同感する」を合わせた“同感する”の割合が減少している。

